

# KOCHI 2014 ROTARY 2015 CLUB SINCE 1937



## 週報



Weekly report 第3203回 2015年1月27日 2015年2月3日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。先日の日曜日、春を思わせる陽気のなか、鏡川河畔を颯爽とジョギングする人々を見かけました。いよいよ2月15日に5000人近い参加者による今年で第3回となる、高知龍馬マラソン2015の開催が迫ってまいりました。今回は、コースの一部変更により日本一の透明度を誇る「奇跡の清流 仁淀川」を渡るコースが加わったとのこと。ロータリー会員の皆様の中でもこの大会への関心は高く、出場を予定されている方もいらっしゃると思います。この機会に、高知家の食卓もあわせてお楽しみいただき、春を迎えるにふさわしい大会となることをお祈りしております。

さて、円安の影響と国内の酪農家の保護のため、日本の大手乳業メーカーは4月より製品の値上げに踏み切ると伝えられております。また、県内の話題として、高知県宿毛市に木質バイオマス発電所の開所式が本日より

行われます。生活環境の変化が新たな発見や豊かさにつながることを願っております。

ここ数日、暖かい日が続いておりますが、再び、寒さが戻ってくるとのことです。インフルエンザも流行しているようですので、どうか、体調管理には十分お気をつけてくださいませ。

本日の例会は 高知大学学長であります脇口 宏会員による卓話を予定しております。

本日の例会もみなさまにとって楽しいひとときとなりますように。



### ■本日のプログラム [ 2月3日 ]

#### ゲストスピーチ

高知大学地域協働学部専任教員

今城 逸雄氏

「着ぐるみで心を開く」

会 長	西山 彰一
副 会 長	野村 茂
幹 事	吉澤 文治郎
副 幹 事	小笠原 晃男
会報責任者	安藤 一臣

## ● ローターソング「冬景色」

## ● 今週のピアノ曲「雪が降る」 ピアノ演奏：山内りり会員



## ◆ 退会挨拶 太田征男会員

昨日付けで高知大丸の社長を退任して、神戸大丸に勤務することになりました。余りにも急な話で、昨日のお昼には新社長が高知に来て、仕事の引き継ぎはさほどのことはないのですが、ロータリーさんとのお付き合いだとか夜の世界の方が大事かなと、昨夜はひろめ市場からはじめて店を5軒回りました。

2012年5月27日の日曜日に高知に引っ越してきました。初めて日曜市に行ってトマトを買って食べて、めちゃくちゃ甘くておいしくて、これで一辺に高知が好きになりました。次の28日が初出勤、そして今日が27日、ジャスト2年8カ月の高知生活になりました。いつかは、こういうご挨拶をしなければいけないということは頭にありましたが、もう少し、少なくとも4年ぐらいはと思っていました。

とにかくバタバタで何の準備もできなかつたのですが、今日、この例会で皆さんにご挨拶できる機会があつて本当に良かったと思います。何も知らない、誰も知らない土地でしたが、こちらのクラブに入会してからは皆さんに本当によくしていただいて、ここを基点に高知での人脈、つながりができたことを心から感謝しています。

直近の業績は消費増税の影響もありなかなか厳しいのですが、そんな中でいろんな改革をしようということで改装やカードの改革、外への積極的な活動、そしてもっともっと地元の商店街や行政、こちらの皆さん等々とタイアップして商店街をどうしていくか、そんなお話ができる環境が整い始めた矢先ですので、少し残念な気がしています。これは次の社長にしっかりと引き継いでいきたいと思っています。

これから先、私が高知に対して何ができるかと考えていた時、佐竹さんから観光特使の推薦をしていただき、先ほど、認証されたと連絡がありました。これから、神戸を中心に観光特使の名刺を配りまくって、いろんな方に高知のいいところを宣伝していきたいと思っています。2年8カ月、いろいろありがとうございました。このご恩は一生忘れませんし、高知県に何か役立つことがあればどんなことでも協力していきたいと思っています。今後ともどうかよろしく願います。



## ● 幹事報告

- ・2013-14年度のIMの報告書が届いています。
- ・2月のロータリーレートは1ドル118円です。

## ● 会員スピーチ

### 我が国が抱えている教育問題 なぜ地域協働教育か？

高知大学 学長 脇口 宏 会員

私は2012年4月に学長に就任しました。その6月、文部科学省が「大学改革実行プラン」を出しました。日本社会が直面する課題と大学ということで、少子高齢化、地域の衰退、グローバル化への対応、持続的に発展する社会を目指した社会の変革が必要で、そのために大学は人材育成の拠点としてイノベーションを創出するなどの責務を認識し、社会の期待に応えるような大学に変わること、大学の機能の再構築が必要だということです。さらに、大学が独法化して10年以上経ちますが社会から見ると、国立大学は一つも変わっていないじゃないかと思われている。身内から言わせてもらおうと国立大学は随分と変わったと思いますが、余り広報に力を入れてこなかつ



たために、世間に理解されていないというところが大きな問題の一つだろうと思います。

そこで、社会が期待する人材像をつくるための教育改革、さらには世界のトップ100入りを目指す研究大学を形成し、より研究のレベルを上げる。そして高知大学のような地域に根ざした大学を創る。つまり、国立大学を2極化して、研究センターの世界のトップレベルの大学と地域に根ざした大学を創る、こういう流れが非常に強くなってきています。しかし、大学というのは、大小を問わず教育だけをすればいい、地域貢献だけをすればいいというものではありません。教育・研究・地域貢献という3本柱がそれぞれの大学のミッションによって総合的に教育研究をするのが大学です。そういう大学がたくさん集まって、幅広い裾野と頂点をつくって初めて旧帝国大学の研究力が、今までのように維持されるわけです。2極化が進むと30年後、日本からはノーベル賞学者は出なくなります。その時に変えようとしても遅いと私は思います。組織も人間も富士山のように高い美しい頂点を持つためには、きれいな稜線と幅広く分厚い裾野がなければできない。こういう姿を、これからも日



本は維持しなければいけないということです。

文科省が求める人材像は、生涯学び続け、主体的に考え、行動する人材。自ら課題を発見し、課題を解決する道筋を模索する人材。イノベーションを創出し、異なる言語、世代、立場を越えてコミュニケーションできる人材。当たり前のことばかりです。では、大学にはどのようなものを求めるのか。学生がしっかり学び、人生と社会の未来を切り拓く能力を培う。正解のない課題を発見し、最善解を導くための専門的知識と汎用的能力を鍛える。知に基づく技術、技能を付与する。地方大学は地域再生の核になれ。しかし、これらの人材、教育の基本は幼児教育も含めて初等・中等教育で基礎が構築されるものである筈です。つまり、初等・中等教育がしっかりしていないところに問題があると私は言いたいわけです。

現在の教育における問題点は、まず、初等・中等教育において教育者に対するリスペクトが喪失してしまいました。最も低下したのは小学校の先生じゃないでしょうか。小学校の教育は横並び、転ばぬ先の杖、虫も殺さない、絶対評価の教育です。小学校等においては絶対評価というのは非常に重要ですが、高校、大学で絶対評価でいくと、社会に出て他人と比較される生活には耐えられない。また、命の大切さは死をもって体験し感じるものです。命は一度失われると決して元には戻らないということをおさいうちに体験させなければいけないし、けんかをして叩かれた時の痛み、叩いた時の痛み、泣かされた者の気持ち、仲直りする時の気持ちといったものを経験しないで、お互いが理解し合うことはできません。

そして、センター入試によって偏差値崇拜教育が始まりました。成績のいい子がいい医者になるか、いい研究者になるかという全く関係ありません。大学は、学生を見てこれはおかしいということをもう20年ぐらい前から気付いていたのですが、残念ながら対応できなかった。その結果、大卒者の2割がニートであり、3割が就職しても早期退職をするような惨憺たる現実が起きています。

加えてICT機器の社会。小さい時からICT機器を使わせると子どもの心の成長を阻害し、場合によっては破壊してしまいます。3年程前に中学1年生に取ったアンケートによると、5割の子が人は死んでも生き返ると答えています。2013年の新聞記事によると、中高生でネット依存症の子が51万人。平日、5時間以上ネットをやっている中学生は10人に1人、高校生は7人に1人。結果、眠れない、体調

が悪くうつ状態になってきて、ひどくなると不登校、引きこもりになります。ゲームやネット依存は薬物依存と同じで一度はまると自力ではやめられません。

高知大学の組織改革にあたって、組織改革と教職員の意識改革の両者がなければ決して改革したとは言えない。と同時に人材育成というのは、いつの時代もこの社会においても重要であり、優れた教員養成は高知大学の重要なミッションである。よい研究はよい教育につながるべきもので、特に地方大学においてはそれをメインとした研究をしていかなければならない。学生と社会に責任をとれる教育をするためには、我々はどうあるべきか、どういう教育改革をするべきか、この2年をかけて考えていますが、まだ結論は出ていません。国立大学として、高知の特性(山、野、海、災害)を個性とする改革をしなければいけない。高知大学には海洋や災害関連の専門家が多数ますし、日本に一つしかない、世界の3大コアセンターといわれる海洋コアセンターもあります。これを利用しないでどうするかというのが組織改革の基本でした。と同時にここまで落ち込んだ地方を再生するためにはCOC機能を強化しなければならないし、人材育成の核となる必要があるだろうということで、地域協働学部と海洋関連学科、防災関連学科の新設を決意したわけです。

地域協働学部のコンセプトは、教員だけが教師ではない、地域に入り込み地域に学び、地域とともに動く。そして、自立心、独立心と指導力。鶏口となるも牛後となるなかれという精神を植え付けていきたいと考えています。これは新時代の大学教育を創出する高知大学の挑戦であります。地域協働学部の目的は起業家の育成と地域協働リーダーの育成です。職場・職種にかかわらず自立的に粘り強く道を切り拓く能力を習得させるものです。

平成27年度からは、4つの学部が6つになり、教育学部が教員養成学部の特化し、地域協働学部がスタートします。28年は人文学部が1学科体制になって知の拠点としてより幅広く総合的な文系の教育をし、かつ専門能力を与える。農学部には海洋資源系学科を新設。29年に理学部に防災工学系の学科を新設して、高知大学として今回の大学改革は一段落となりますが、さらにこの充実をどのようにしていくかを継続的に考えなければなりません。どんな教育をしてどんな意識で学生に接するかということを忘れないでいきたいと思っています。



### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知ロイヤルRC	2月 3日	夜間例会(旭)	高知東RC	2月 4日	夜間例会(阪)
高知中央RC	2月 5日	夜間例会(城)	高知中央RC	2月12日	ロータリー休日(城)
高知西RC	2月20日	夜間例会(三)	高知RC	2月24日	夜間例会(三)
高知南RC	2月26日	夜間例会(阪)			

※サインメーカーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

### ニコニコ箱

- 太田 征男** 高知ロータリーの皆様。重ね重ねではありますが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。実は神戸には高知ロータリーOBの日銀の野原さん、NHKの野崎さんがいらっしゃいます。お2人とは昨晚連絡をとり神戸で会おうと言っております。神戸店は高知から最も近い店舗です。関西にお越しの節は、どうかお立ち寄りくださいませ。ご来店をお待ちしております。本当にありがとうございました。
- 尾崎 典之** 本年初のホーム出席のお詫びと新しい事業所が動き出しましたのでニコニコします。いまさらですが、あげましておめでとうございます。本年もよろしく願います。
- 西山 俊彦** 家内の誕生日にきれいな花を贈っていただきありがとうございました。
- 広末 幸彦** 大丸の太田さん、ご指導ありがとうございました。栄転ということで安心しました。これからも頑張ってください。神戸へ遊びに行きます、よろしく。
- 吉門 文恵** 本日の週報に2枚も私の写真が載っていました。1枚目は表紙のおしりの写真。カバンで軽く隠しているにも関わらず後ろでシャッター音でしたので、振り返りちゃんと写して！おしりはダメとお願いして2枚目は見開きページに1番年上のお姉さんとしてシャッターを押してくれました。会報の皆さん、ご苦労様と共にありがとうございましたニコニコします。

### 🌸 2月のお祝い

- (会員誕生日) 阿部亮一 岩井寿夫 高村禎二 関 裕司  
安藤一臣 大久保千堯 各会員
- (配偶者誕生日) 関 敬子 森本美奈子 久松智津 杉本延一  
広末多江 岡本朋子 各会員配偶者
- (結婚記念日) 佐竹新市 小笠原晃男 河合祐子 山崎広一郎  
横田英毅 安光保二 西山彰一 各会員

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メークアップ	出席率
1月27日	(-7)92	56	18	11	78.82
1月13日	(-11)92	52	6	23	92.59

### ● 累計額 [1月27日現在]

ニコニコ箱	745,600円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	147,850円	ポリオ募金	301,700円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

### ■ 次週のプログラム [2月10日]

ゲストスピーチ  
高知フレズノ姉妹都市委員会 会長  
福井 朗氏  
「我が生涯を振り返って」

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>